

# WHO健康都市推進事業

[2]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0101	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	健康増進事業の推進	担当	企画部 健康都市推進室	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	全ての市民	人とまちの健康をまちづくりの中心に据え、従来の保健・医療分野に限らず、環境、教育、都市基盤整備などの行政における各分野が連携して、市民と協働で健康都市を築いていく。 「健康都市 尾張旭」の実現に向け、尾張旭市健康都市プログラム(平成26年3月改訂)に基づき、関連事業を連携して一体的な推進を継続する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	健康都市プログラムの推進のため、下記事項を実施する。 健康都市の取組の積極的なPR 「健康都市連合」に係る事業の実施 「健康都市連合日本支部」に係る事業の実施 事業者、市民活動団体、学校等対象の健康都市づくり事業の実施 「リーディングプラン」に沿った事業の展開 健康都市連合学術委員会への参加 健康都市連合日本支部大会への参加 その他健康都市に関する研究・発信
	市民の健康をまち全体で支えていく取組(健康都市プログラム)が実践されている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 健康マイスターの対象事業数	事業	254	254	200	270
	B 健康都市連合に関するイベント・打合せの参加日数	日	3	16	20	15
成果指標	C 本市が「健康都市」を目指していることを知っている市民割合	%	-	64.8	75	-
	D 自ら健康づくりに取り組んでいる市民割合	%	-	59.5	62	-
事業費 計			2,120	3,400	3,147	4,075
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	2,120	3,400	3,147

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定	R4はまちづくりアンケート未実施のため、数値未取得
--------	---	---------------------------

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	「健康都市」の取組方針について検討を行います。		
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
平成16年度～令和4年度の健康都市の取組をまとめ、今後の取組方針の検討を実施しました。			

事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0102	実施計画	
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	健康増進事業の推進	担当	企画部 健康都市推進室		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	全ての市民	4月29日「尾張旭市 健康の日」～5月31日に「あさひ健康フェスタ」を開催し、健康都市づくり(人の健康、まちの健康)の各種事業を通して、市民の健康意識をさらに高め、市民自ら健康づくりに取り組む機会を提供し、市を挙げて「健康都市」を発信する。  <あさひ健康フェスタ実施内容> ○4/29 ・健康まつり ・健康関連ブース(企業・団体連携) ・親子フェスタ ○4/30 ・音と光り絵コンサート(文化会館主催事業 連携) ○4/29～5/31 ・あさびースマイルウォーキング ・からだ・こころ・まちの健康×SDGs展  新型コロナウイルスの感染防止に配慮した内容とする。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	市民一人ひとりが自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりに取り組んでいる。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 「健康の日」に実施した事業数	件	2	14	60	40
	B					
成果指標	C 「健康の日」に実施した事業への参加者数	人	0	530	4,000	1,531
	D					
事業費 計			450	3,126	2,900	2,846
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他			500	
		オ 一般	千円	450	2,626	2,900

R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 非常に順調	(状況)令和元年度以来、3年ぶりのリアルイベントとして、4/29当日に、スカイワードあさひやグリーンシティなど会場を分散して実施。午後天候が悪くなったが、約1500名の参加があった。また、4/29～5/31に、あさびースマイルウォーキングやイトーヨーカドー尾張旭店での「からだ・こころ・まちの健康×SDGs展」を実施することで、より多くの参加者に「からだ・こころ・まちの健康」について体感してもらうことができた。 (原因)新型コロナウイルス感染拡大の防止に留意しながら、直接参加者に啓発できる場として、これまで連携してきた企業等に加え、新たな企業、団体、大学等と連携して実施できた。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)	
	【成果向上余地】 余地が中程度	

R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	会場や開催方法など、あさひ健康フェスタの実施方法を検討します。		
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
あさひ健康フェスタにより多く参加していただけるよう、新型コロナウイルス感染対策として、会場や期間の分散など工夫しながら、実施しました。			

# 保健・健康推進事業審議事務

[1]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0103	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	簡易評価	総合戦略
基本事業	01	健康増進事業の推進	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	尾張旭市健康推進委員会条例に基づく委員会で、14名の委員をもって構成する。 ・任期：2年、委員構成 14名(学識経験者(4名)：瀬戸保健所、旭労災病院、公立陶生病院、大学、各種団体(8名)：瀬戸旭医師会、尾張旭市歯科医師会、尾張旭市薬剤師会、自治連合協議会、地域婦人団体連絡協議会、体育協会、健康づくり食生活改善協議会、愛知県健康づくりリーダー連絡協議会瀬戸支部、市民公募(2名))
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	(内容) 本市の健康推進事業に関することを審議する。 令和5年度から事務事業11-0901「健康あさひ2 1計画推進事業」に統合
	本市が取り組む健康推進事業が効果的かつ円滑に実施できるよう審議されている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 委員会開催数	回	3	1	1	1
	B 委員会にて審議されたことにより健康推進事業が円滑に実施できた事業数		1	1	1	1
成果指標	C					
	D					
事業費 計			116		77	64
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	116		77

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定
--------	---

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 市民総元気まる事業

## 事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0104	実施計画	
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	健康増進事業の推進	担当	健康福祉部 健康課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	<p><b>【事業内容】</b>                  &lt;元気まる測定(18歳以上の市民)&gt;                  元気まる測定(保健福祉センター)、出張元気まる測定(出前講座)、問診のみの元気まる測定「～の内容」                  問診、体力測定(省略有)、健康相談の実施、受検結果に応じ保健指導を実施                  ネットDE元気まる(インターネット版簡易元気まる測定)                  体の元気まる、心の健康度チェック「こころの天気予報」</p>
意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>&lt;あたまの元気まる(40歳以上で要介護・要支援認定を受けていない市民)&gt;                  ・インターネットを使う軽度認知障がいチェックテストを実施(H25.5.20開始)                  軽度認知障がいの段階の認知機能の低下を発見し、保健指導等で正しい生活習慣などから認知症予防実践へ導く・保健福祉センターにて週2回実施(月、木)                  ・令和2年5月より新型コロナウイルス感染症対策も兼ねてIPフォンを利用した電話での受検も可とした。その他に健康まつり、市民祭、出前講座でも実施。                  平成29年度より、介護予防把握事業に位置づく。</p>	
	<p>&lt;元気まる測定&gt;                  生活習慣病予防のため、元気まる測定を受検する市民が増加している。                  &lt;あたまの元気まる&gt;                  認知症予防のため、あたまの元気まる測定を受検する市民が増加している。</p>	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 元気まる測定、あたまの元気まる実施回数(出前含む)	回数	118	97	180	139	
	B 元気まる測定、あたまの元気まるの出前による実施回数	回数	25	16	55	37	
	成果指標	C 元気まる測定、あたまの元気まるの受検人員数	人	963	810	1,800	1,074
		D 元気まる再検者で結果が維持・向上した人員割合	%	80.5	88.2	80	65.8
事業費 計			4,362	25,865	9,675	17,291	
財源内訳		ア 国				4,749	
		イ 県	153	108	123	152	
		ウ 地方債					
		エ その他	2,180	2,786	3,000	2,500	
		オ 一般	2,029	22,971	6,552	9,890	

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標C: 受検人員数が増加した。成果指標D: 元気まる再受検者で結果が維持・向上した人員割合が低下した。 (原因) 成果指標C: 令和4年度に元気まる測定をリニューアル・また、簡易で測定できるzaRitzを用いた元気まる測定を導入したことにより高齢者の受検者も増え、全体数が増加した要因となっている。 成果指標D: 元気まる測定で使用しているシステムが変更になったため、また高齢者の受検者数増加に伴い、結果向上の判定が出にくくなった。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	元気まるシステムのリニューアルを実施し、全世代を対象とした事業内容に変更します。		
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
元気まるシステムのリニューアルを行い、受検者数が増加した。また、今までのリピーター受検者でなく新規の受検者獲得につながった。			

# 生活習慣病予防事業

[4]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0105	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	健康増進事業の推進	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	<p>教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保健福祉センターで18歳以上の市民に対して、以下の教室を実施。講義や実技を通して健康づくりのポイントを学ぶ。</li> <li>参加者の募集は、ポスター・チラシの掲示、広報尾張あさひ、個別案内を中心に行う。</li> </ul> <p>&lt;メニュー&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ちょいやせ道場：定員12名×12回×1コース</li> <li>STOP!糖尿病：定員12名×8回×1コース</li> <li>ヤングのうちから健康みつめ隊(託児あり)：定員12名×3回×1コース</li> <li>タニタ健康づくり教室：定員12名×7回×2コース</li> <li>元気まるトレーニング：定員20名 毎月3~4回程度</li> </ul> <p>&lt;スタッフ&gt;</p> <p>保健師、運動指導員、健康づくりリーダー、医師、管理栄養士、歯科衛生士など</p> <p>生活習慣病保健指導事業(11-0203)では、健康づくり教室事業(11-0105)へ平成31年度より二つの事業を統合する。</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	健康づくり教室や保健指導を通じて、健康的な生活習慣について正しく理解し、実践する市民が増加している。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 教室開催回数	回	31	44	46	72
	B 教室参加人数(述べ人数)	人	412	290	420	579
成果指標	C 健康的な生活習慣を理解し実践しようと思った参加者割合	%	100	97	100	100
	D 健康づくり教室が役に立ったと思う参加者の割合	%	100	97	100	100
事業費 計			873	705	1,016	917
財源内訳		ア 国				
		イ 県	455	193	305	346
		ウ 地方債				
		エ その他			12	20
		オ 一般	418	512	699	551

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>状況 成果指標はC、Dともに3ポイント上昇。</p> <p>原因 すべての健康づくり教室で、参加者の健康づくりへの理解や実践につなげることができた。</p>
--------	---	---

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 健康増進普及啓発事業

[5]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0106	実施計画	
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	健康増進事業の推進	担当	健康福祉部 健康課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>80歳以上の市民</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>・80歳以上で自分の歯を20本以上有する市民が増加している。</p>	<p>8020運動</p> <p>&lt;内容&gt; 80歳になっても自分の歯が20本以上残るよう、日ごろから歯科保健を意識していただき、歯を残すとともに健康に過ごしてもらおう事を目的とした国民的運動</p> <p>&lt;対象者&gt; 80歳以上で自分の歯が20本以上ある者(以前表彰されていないかた)</p> <p>&lt;参考&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科医療機関より推薦していただき、表彰対象者となる。</li> <li>・表彰対象者となったかたには表彰式の通知を出し、表彰式にて表彰する。</li> <li>・内容は、市長あいさつ、来賓祝辞、表彰状の授与等</li> <li>・当日、表彰対象者に歯の健康管理等を聞き、広報、各種健康づくり教室等で市民にPRする。</li> </ul>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 8020運動達成者	人	122	149	170	176	
	B 8020運動表彰式	回	1	1	1	1	
	成果指標	C 8020運動達成者の割合	%	1.9	2.0	2	2.4
		D					
事業費 計			239	404	438	318	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	239	404	438	318

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 達成者(表彰者)は年々増加傾向となっている。</p> <p>(原因) 歯の健康寿命の延伸と高齢者の人口が増えていることが要因であると考ええる。</p>
--------	---	---

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 健康づくり推進員による健康増進普及事業

[7]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0107	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	健康増進事業の推進	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくり推進員の養成及び育成 市民から健康づくり推進員を募集し、健康づくりに必要な知識・技術の習得のため、養成講座を実施(平成16年度、19年度、23年度、27年度 令和2年度)。</li> <li>健康増進普及 3つの活動の柱を設定し、市と協働して健康づくり事業の実施及び推進を行い、市民が健康づくりに取り組む機会を増やす。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>&lt;3つの活動の柱&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「筋トレ」:らくらく筋トレ教室にスタッフとして参加、自主活動の支援</li> <li>「ウォーキング」:定例ウォーキング開催、効果的な準備体操の検討</li> <li>「笑いと健康」:笑いを取り入れた健康体操等の普及</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>定例会の開催 月1回開催し、具体的な活動内容等について検討。</li> </ul>
健康づくり推進員の人数及び活動機会が増加し、市と協働して健康づくりを推進・普及することができる。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 健康づくり推進員養成講座・育成研修・健康講座の開催日数	日	7	4	5	3
	B 健康増進普及事業に関する推進員の活動日数(役員会、定例会、定例ウォーキング等計上。らくらく筋トレは含まず)	日	35	24	55	42
	C 健康づくり推進員の養成・育成人数(実人員)	人	36	28	28	27
	D 健康増進事業等に主体的に関わった健康づくり推進員の割合	%	89.7	92.9	100	93.2
事業費 計			134	210	248	213
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	134	210	248

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)健康づくり推進員の育成については低下はあるものの、主体的な活動は上昇した。</p> <p>(原因)徐々に新型コロナウイルスによる活動制限が緩和され、研修会や講座の開催により活動が活性化した。</p>
--------	--	--

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 筋力トレーニング事業

[1126]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0108	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	健康増進事業の推進	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	40歳以上の市民	<p>&lt;らくらく筋トレ体操&gt;</p> <p>1 地区集会所等を会場とし、「らくらく筋トレ教室」を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手足に巻くおもりをつけ、椅子を使用した筋力トレーニングを行う。</li> <li>・グループ支援：7回</li> <li>・学び直しコース：8回1コース(元気まる測定を含む)</li> <li>・保健師、運動指導員、看護師、健康づくり推進員の他、理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士も健康教育スタッフとして従事。</li> </ul> <p>2 教室終了後も自主グループ活動を継続支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくり推進員とともに支援</li> <li>・定期的な元気まる測定の受検勧奨</li> <li>・研修や講習会等の案内</li> </ul> <p>ぴんぴんフィットネスクラブは、平成28年度末で事業廃止 平成29年度より、地域介護予防活動支援事業に位置づく</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	将来の自立生活維持に必要な体力・筋力の保持増進を図るため自主的に筋力トレーニングを継続している市民が増加している。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 筋力トレーニング事業参加者数(実参加者数)	人	1,666	1,610	1,650	1,416	
	B 筋トレ自主活動グループ数(教室終了後に自主グループとなった以外のグループも含む)	箇所	66	66	67	66	
	成果指標	C 参加者の中で筋トレの効果を実感している人の割合	%	80	80	100	98
		D 自主活動での筋トレ参加者(実参加者数)	人	1,600	1,600	1,600	1,400
事業費 計			1,238	227	194	145	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		121	113	97	72
		オ 一般		1,117	114	97	73

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 低下</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>状況</p> <p>成果指標Cについては、既存の参加者が筋トレの方法や健康づくりについて学びなおすことで効果を実感できたことにより増加した。</p> <p>成果指標Dについては、新型コロナウイルス感染症により、参加者数の減少や一部自主グループの活動自粛及び廃止があり減少。参加者の高齢化もあり、今後も参加者数や自主活動グループ数が減少する可能性あり。</p>
--------	---	--

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 骨髄バンク移植ドナー等支援事業

[1349]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0115	実施計画	
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	01	健康増進事業の推進	担当	健康福祉部 健康課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民(骨髄バンクドナー登録者) 骨髄バンクドナー登録者の勤務先事業所	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	骨髄バンクドナー登録者及び勤務先事業所の移植に関する負担を軽減し、骨髄提供に協力できる。	<p>公益社団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄・抹消血幹細胞の提供者となった市民及びその者を雇用する事業所に対し、骨髄等の提供者を促し、より多くの骨髄等の移植のつなげることを目的として助成金を交付する。</p> <p>【助成内容】</p> <p>1 骨髄・抹消血幹細胞を提供した市民 骨髄等の提供に要した下記に掲げる通院及び入院、1日につき助成金2万円(上限14万円、7日間) 健康診断に係る通院 自己血貯血に係る通院 骨髄等の採取に係る入院</p> <p>2 勤務先事業所 骨髄等提供に要した通院又は入院、1日につき助成金1万円(上限7万円、7日間)</p> <p>令和5年度から事務事業11-0307「がん検診等健康診査事業」に統合</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 骨髄バンク制度普及啓発に関する広報・事業等の回数(助成制度含む)			3	4	3	
	B						
成果指標	C						
	D						
事業費 計					210	140	
財源内訳		ア 国	千円				
		イ 県				105	70
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般					105

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	順調	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
【成果向上余地】	未設定	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 健康相談事業

[10]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0201	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	健康相談・保健指導の充実	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	健康相談 <内容> 保健師による健康相談 <開催場所・日時・回数> 健康課窓口での相談や電話相談を毎日午前中(2時間)開催する 精神保健福祉相談・・・福祉課へ移管、場所は保健福祉センター <内容> 精神保健福祉士による精神保健福祉相談(予約制) <開催場所・日時・回数> 健康課での来所相談や電話相談。毎週水曜日(定員4名)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	栄養相談 <内容> 管理栄養士による栄養相談(予約制) <開催場所・日時・回数> 健康課での来所相談や電話相談。毎月第4金曜日 労務相談 <内容> 労務職員を対象に行う健康相談(保健師) <開催場所・日時・回数> 健康課で健康相談・血圧測定。毎月第3金曜日
	必要時に相談し、支援を受けることができる。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 相談開催回数(市役所開庁日+精神福祉相談日報枚数+栄養相談回数)	回	293	282	300	292
	B					
成果指標	C 相談延件数	人	1,829	1,425	2,000	1,583
	D					
事業費 計						
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 維持・横ばい <b>【成果向上余地】</b> 余地が小さい・なし	(状況)令和4年度に比較し健康相談件数は増加している。 (原因)新型コロナウイルスの影響もやや落ち着きつつあり、健康相談数が増加している。
--------	--	--

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 母子保健指導事業

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0202	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	健康相談・保健指導の充実	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民(妊産婦とその家族及び乳幼児の保護者)	<母子健康手帳の交付> 妊娠届出者に対し、窓口にて随時交付、妊娠・出産等に関する知識の普及と相談対応 <パパママ教室> 妊娠・出産・育児などに関する知識の普及 <産婦・新生児訪問、未熟児訪問、産後ケア事業> 助産師による家庭訪問、相談・保健指導 <養育支援訪問事業> 養育支援訪問員・保健師等の訪問による養育の支援、諸問題の解決・軽減 <健康教育> 教室やサロンなどの参加する母子に対し健康教育の実施 <育児健康相談> 窓口や電話及び家庭訪問などによる相談対応 <妊産婦栄養教室> 妊娠期から健康に留意した食生活に取り組むための知識の普及 <離乳食教室> 離乳食についての知識の普及 <利用者支援事業> 妊娠期から出産、育児の切れ目ない相談・支援の継続(母子保健コーディネーター(助産師2名・保健師1名雇用))
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	妊娠・出産・育児などに対する知識の普及や発育・発達等に関する事業の参加者が増加する。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 母子保健指導実施事業数	事業	99	67	165	143
	B					
成果指標	C 母子保健指導各種教室等年間のべ利用者数	人	1,851	1,767	2,500	2,090
	D					
事業費 計			1,621	1,083	1,822	1,262
財源内訳		ア 国	49	11	212	67
		イ 県	49	2	50	16
		ウ 地方債				
		エ その他			74	
		オ 一般	1,523	1,070	1,486	1,179

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) R3実績とR4実績を比較すると、増加している。 (原因) R2、R3年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況の影響を強く受けたことにより、利用者数が減少傾向にあったが、感染拡大の落ちつきと共に、オンライン開催なども含め、教育や相談機会が増加し合わせて利用者も増加してきている。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 感染症対策事業（健康課）

[1179]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0204	実施計画	
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	02	健康相談・保健指導の充実	担当	健康福祉部 健康課		

## 事業の概要（目的、手段）

事業目的と概要 (04年度分)	対象（誰、何に対して事業を行うのか）	手段（事務事業の内容、やり方、手順）
	市民、保健活動に従事する市職員の感染症対策	<p>感染症発生時や災害時の保健活動に備え、必要な備蓄品を整えておく。</p> <p>&lt; 主な備蓄品：感染症発生時の初動対応用 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク：8,000枚</li> <li>・N95マスク：500枚</li> <li>・エタノール：40L（500ml × 80本）</li> <li>・三角巾：100枚</li> </ul> <p>&lt; 管理方法 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・品質管理のため、年2回に分けて購入する。</li> <li>・エタノール等使用期限の近くなった備蓄物品については、消防署で有効利用していく。</li> </ul> <p>&lt; 検討事項 &gt;</p> <p>防護服、N95マスク、感染防止用手袋等の備蓄については、消防署と合同で効率的かつ有効に備蓄・管理する方法を検討する。</p> <p>「新型インフルエンザ対策事業」から名称変更（令和4年度から）</p>
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）	<p>感染症発生時や災害時の初期対応、またその後の保健活動において、感染症の拡大防止に必要な消毒薬等の備蓄が行えている。</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 備蓄品保有率	%	100	63.3	100	100
	B					
成果指標	C					
	D					
事業費 計			62		1,000	8
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般		62		1,000

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	<p>物品の流通が落ち着き、年単位で備蓄をローリングストックできる体制が整えられたため。</p>
--------	--	--

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	備蓄している物品の内容・量を定期的に見直し、必要な備蓄を行います。		
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
備蓄物品の精査し、必要数備蓄を行っている。			

# 新型コロナウイルス対策事業

[1343]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0205	実施計画	
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	02	健康相談・保健指導の充実	担当	健康福祉部 健康課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
指標・事業費	活動指標 A						
	活動指標 B						
	成果指標 C						
	成果指標 D						
事業費 計		千円			16,780		
財源内訳			ア 国				
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他				
		オ 一般			16,780		

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定	(状況) (原因)
--------	--	--------------

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	休廃止
	< R 3 終了事業 > 各課の既存の事務事業へ		
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

# 新型コロナウイルスワクチン接種事業

[1357]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0206	実施計画	
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	02	健康相談・保健指導の充実	担当	健康福祉部 健康課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	【R3】市民(接種対象者)	<p>【R3】</p> <p>&lt;実施方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬戸旭医師会に委託し、集団接種(渋川福祉センター)及び個別接種(接種実施医療機関にて)を実施。</li> <li>・対象者に接種券(クーポン券)を送付し、対象者が市コールセンター、市WEBシステムまたは医療機関で予約をして、接種。</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>&lt;周知方法&gt;</p> <p>個人通知、広報、HP等による周知</p> <p>&lt;その他&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市新型コロナコールセンターを設置</li> <li>・集団接種会場への送迎バスを運行</li> <li>・65歳以上の市民に対し市営バスの新型コロナワクチン接種時用の利用券を発行</li> </ul>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A						
	B						
成果指標	C						
	D						
事業費 計		千円	27,837		304,000		
財源内訳			ア 国	27,837		304,000	
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他				
		オ 一般					

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 未設定</p> <p>【成果指標の状況】 未設定</p> <p>【成果向上余地】 未設定</p>	(状況) (原因)
--------	---	--------------

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

# 歯科健康診査事業

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業 コード	11-0301	実施 計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合 戦略
基本事業	03	早期発見・予防の充実	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民(健康診査対象者)	<p>【成人歯科健康診査】 30歳・40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳を節目健診として、20歳と特定健診結果が積極的支援の者、禁煙外来治療費助成金交付者に対し無料クーポン健診として個別歯科健診を実施。 &lt;実施期間&gt; 節目健診、20歳：6～12月、無料クーポン健診：交付日から1年間 &lt;内容&gt; 歯科健診、保健指導、X線撮影 &lt;自己負担金&gt; (一部免除制度あり) 歯科健診：500円 X線撮影：500円 &lt;周知方法&gt; 市広報誌や個人通知(受診券付)など</p> <p>【妊産婦歯科健康診査】 市内在住の妊産婦に、個別歯科健診を実施。 &lt;実施期間&gt; 母子健康手帳交付日から産後1年以内 &lt;内容&gt; 歯科健診、保健指導 &lt;自己負担金&gt; なし ・母子健康手帳交付時に受診券を配布 各種歯科健康診査は尾張旭市歯科医師会に委託</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	受診者が増加し、歯の健康への関心が高まり、歯周疾患による歯の喪失の予防ができています。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 成人歯科健康診査受診者数	人	1,068	1,299	1,280	1,301	
	B 妊産婦歯科健康診査受診者数	人	277	273	290	236	
成果指標	C 個別歯科健診の受診率(成人歯科健康診査)	%	11.3	13.8	13.1	13.9	
	D 個別歯科健診の受診率(妊産婦歯科健康診査)	%	45.6	47.7	45.5	44.2	
事業費 計			8,980	10,921	10,516	10,596	
財源内訳		ア 国				736	
		イ 県	千円	1,363	1,681	1,519	1,470
		ウ 地方債					
		エ その他		89	100	100	81
		オ 一般		7,528	9,140	8,897	8,309

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>&lt;成人歯科健康診査&gt; (状況) 受診率は前年度比で横ばい (原因) 受診勧奨ハガキを全年齢に送付した効果や感染症の流行が落ち着いてきているためと考えられる。 &lt;妊産婦歯科健康診査&gt; (状況) 受診率が3.5ポイント減少した。 (原因) 対象となる妊婦数が減少傾向にあるため。</p>
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 健康情報管理事務

[14]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0302	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	簡易評価	総合戦略
基本事業	03	早期発見・予防の充実	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要 (目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事務事業の内容、やり方、手順)
	市民	健康情報システムにより、市民の健康診査情報や予防接種情報等を管理し市民の健康管理及び保健事業の円滑化を図っている。 (情報機器) 健康情報システム：パソコン6台、プリンター1台 (主な業務) 予防接種業務、乳幼児健康診査業務、成人健康診査(がん検診)業務、歯科健康診査等の情報管理 (システム更新)
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	市民の健康管理及び統計分析、各保健事業等が適正、円滑に実施されている。  平成29年度3月に新規に稼働した健康情報システムは、令和3年度にシステム保守委託等の長期継続契約が終了したため、更新を行った。(長期継続契約：令和8年2月末まで)  「保健事業情報管理」から名称変更(令和4年度から)

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 保守・運用等委託料	千円	3,055	13,119	4,321	5,368
	B					
成果指標	C					
	D					
事業費 計			3,055	13,119	5,310	5,368
財源内訳		ア 国		2,444		
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	3,055	10,675	5,310

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定
--------	---

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 予防接種事業

## 事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0304	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	早期発見・予防の充実	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>市民(接種対象者) 乳幼児・児童生徒(A類疾病)の接種対象者は、定期接種実施要領による標準的な接種期間に該当する者とする。そのため、成果指標が100%を超える場合がある。</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>感染症にかからず拡大しないように予防接種を受ける市民が増加している。</p>	<p>&lt;実施方法&gt; 瀬戸旭医師会に委託し、BCGは集団接種(保健福祉センターにて)年12回実施。その他は個別接種(接種実施医療機関にて)で実施。要注意者(アレルギー等の持病のある者)は公立陶生病院に委託。 *愛知県広域予防接種:かかりつけ医が県医師会予防接種協力医である場合、県内市町村で接種が実施できる制度。 *償還払い制度: 里帰り出産・入院等で県内実施医療機関で接種できない場合、予防接種費用助成金要綱に基づき、定期接種のみ助成金を交付。 骨髄移植等の医療行為により、免疫を失い、接種済の定期接種予防効果が期待できないと医師が判断した場合、任意で再接種した費用を助成</p> <p>&lt;周知方法&gt; 個人通知、広報、HP等による周知 乳幼児健康診査・就学時健康診断時に接種状況の確認と勧奨</p> <p>&lt;その他&gt; ・高齢者等肺炎球菌・高齢者インフルエンザ:一部自己負担金あり。 ・風しん抗体のない妊娠を希望する女性に風疹ワクチン接種助成:上限5,000円 ・こどもの予防接種スケジュールを管理するモバイルサイト「あさびー予防接種ナビ」を配信 ・風しん追加的接種:平成31年度からR6年度までの時限措置(3年延長) ・子宮頸がん予防(HPV)ワクチンのキャッチアップ接種:平成9年4月2日~平成18年4月1日生まれの女性で3回接種を終えていない方(令和4~6年度まで実施)</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 集団接種回数	回	12	12	12	12
	B 定期予防接種個別接種委託医療機関	個所	98	98	95	95
成果指標	C 乳幼児・児童生徒(A類疾病)の定期予防接種率	%	102.1	91.8	95	100.8
	D 高齢者インフルエンザ(B類疾病)の予防接種率	%	69.8	58.1	50	56.9
事業費 計			303,708	263,019	303,727	293,450
財源内訳		ア 国	9,542	5,173	3,180	3,518
		イ 県	25	10	35	12
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	294,141	257,836	300,512	289,920

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	【成果指標C】日本脳炎ワクチンの供給が回復し、昨年度からの未接種の積み上げが解消されたため、接種率が向上した。 【成果指標D】令和3年度は、高齢者インフルエンザ予防接種の自己負担額が1,200円での実施となったため接種率が低下したが、令和4年度は、補助事業により全額免除されたことから、接種率が向上した。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# がん検診等健康診査事業

## 事業の位置づけ

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0307	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	03	早期発見・予防の充実	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>【がん検診等】職場等で健診受診機会のない140歳以上：肺・胃・大腸・乳・子宮・前立腺・肝炎・医療保険未加入者健診 【ヤング健診】18～39歳：一般健診・歯科健診</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>疾病の早期発見・早期治療、健康保持のために、がん検診、健康診査を受診する市民が増加する。</p>	<p>【各種がん検診等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡調整、委託契約：4～5月に、瀬戸市及び瀬戸旭医師会と事前調整し、委託契約を締結。</li> <li>・受診券送付：5月中旬に対象者へ個人通知。</li> <li>・実施：6～10月(一部11月まで)に、尾張旭市・瀬戸市の実施医療機関で実施。</li> <li>・周知方法：対象者への受診券送付、ホームページ、広報誌及びコミュニティビジョン等で周知。</li> <li>・要精密検査となった者の追跡：精密検査の受診勧奨とともに精密検査結果の追跡調査を実施。</li> </ul> <p>【ヤング健診】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡調整、委託契約：3～4月</li> <li>・周知方法：6～7月にポスター、広報誌、あさびーLINE、コミュニティビジョン及び子育て応援メール等で周知。</li> <li>・受付：7～8月(電話・電子申請・窓口)</li> <li>・実施：9月(落札した業者に一部業務委託・保健センターで実施)</li> <li>・結果返却：10月(結果説明：保健センターで実施。郵送・窓口などで結果返却)</li> </ul> <p>R2より集団健康診査事業(11-0306)が、当該事業に統合される。</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 対象者への受診勧奨通知件数	件	55,663	56,714	58,000	56,419
	B 医療機関及び受診者への精密検査照会回数	回	4	6	6	5
成果指標	C 各種がん検診受診率(平均)	%	28.2	28.6	35	27.5
	D 精密検査不検率	%	11.6	6.6	9.0	13.4
事業費 計			171,905	186,658	205,104	186,774
財源内訳		ア 国	2,164	2,161	2,161	2,164
		イ 県	3,025	2,973	4,282	2,578
		ウ 地方債				
		エ その他	3,315	3,357	4,245	3,159
		オ 一般	163,401	178,167	194,416	178,873

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 受診率は低下したが、精密検査不検率は向上した。</p> <p>(原因) 受診率の低下は、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えが要因として考えられる。精密検査不検率は、精密検査医療機関への追跡調査の時期を早め、追跡回数も増やしたことも向上した要因である。</p> <p>(余地の選定判断) 検診の精度管理を維持するため、瀬戸旭医師会等との協議をした上で、検診実施体制の整備を図った。また、要精密検査未受診者に関する追跡調査の時期を例年より早め、一次健診・精密検査実施医療機関への結果照会、本人へのアンケートにて受診勧奨の機会を増やすことができた。</p>
--------	---	--

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 妊婦・乳幼児健康診査事業

[20]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0401	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	04	母子保健の充実	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民(妊婦・乳幼児とその保護者)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊産婦・乳児健康診査(医療機関委託)受診券(妊婦14枚と子宮頸がん検診1枚、産婦1枚、乳児2枚、新生児聴力検査1枚)を交付、健康診査費を補助。</li> <li>・住基情報により、乳幼児管理カードを作成し、乳幼児健診、訪問、相談等の実施状況を管理。健診対象者には、個人通知を送付。未受診者に対し、対面による状況把握に努めている。</li> <li>・乳幼児健康診査(健康教育(成長、育児、口腔ケア)、身体計測、医師及び歯科医の診察、フッ素塗布、個別相談など)の実施。赤ちゃん育児・離乳食相談(6~7か月児)時、ブックスタート事業(ボランティア等が親子に絵本を介して語りかけ、コミュニケーションをとる方法を実演)を実施し、絵本を1冊無償配布。</li> <li>・健康診査結果に応じて必要な事後指導、各関係機関(児童館、発達センター、ピンポンパン教室、医療機関等)と連携をとりながら、支援を実施。</li> <li>・H22~2歳3か月児歯科健診時の健康相談を拡充、H23~6か月児健康診査を健康相談に変更(R3~赤ちゃん育児・離乳食相談へ名称変更)</li> <li>・R2.3~新型コロナウイルス感染予防のため、親子ふれあい遊び(保育士)およびブックスタートの実演(ボランティア)を中断。R4.12~ブックスタートの実演(ボランティア)を再開した。</li> </ul> 令和4年度からブックスタート事業(11-0403)を本事業に統合。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疾病や障害の早期発見、早期対応ができる。</li> <li>・健康診査・健康相談等を通じて支援を行うことで、母子ともに心身の健やかに生活できる。</li> </ul>		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 集団健康診査・健康相談開催回数(3か月, 6か月, 1歳6か月, 3歳児健診、2歳3か月児健康相談)	回	62	66	66	64
	B 健診後追跡者数(要フォロー児数)(延人員)	人	910	997	920	1,225
成果指標	C 乳幼児健康診査(集団)の受診率	%	97.1	95.4	97	97.7
	D 健康診査の未受診者のうち状況を把握できた割合	%	86.5	92.9	97	92.5
事業費 計			74,976	76,273	80,064	68,452
財源内訳		ア 国	1,948	1,575	1,525	1,711
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	73,028	74,698	78,539	66,741

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) 成果指標Cについては2.3ポイント向上した。成果指標Dについては0.4ポイント低下した。 (原因) 成果指標Cについては小児科診察がない健診の受診率が低い傾向にあるが、家庭訪問や面談を積極的に行い、状況把握に努めたことが要因である。成果指標Dについては、未受診者に対し、家庭訪問や電話相談等個別での対応を積極的に行っているが、外国に渡航されている児も増え把握できないケースがあることも原因と考えられる。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地为小さい・なし	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 乳幼児歯科保健事業

[1000]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0402	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	04	母子保健の充実	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>市民(健康診査対象者)</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>正しい知識の普及と乳歯のむし歯の早期発見・早期治療及び永久歯のむし歯予防ができています。</p>	<p>&lt; 歯科健診事業 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個別歯科健診：6歳児歯科健診</li> <li>集団歯科健診：1歳6か月児、2歳3か月児、3歳児、4歳児、5歳児歯科健診</li> </ul> <p>内容</p> <p>6歳児：歯科健診、フッ素塗布又はシーラント処置、保健指導 その他：健康教育、歯科健診、フッ素塗布、保健指導</p> <p>周知方法：広報や個人通知、保健サービス予定表などで周知を図る。 6歳児歯科健診は、個人通知とともに受診券を送付</p> <p>・受診期間 6歳児：6歳の誕生日から7歳の誕生日の前日まで受診券有効 その他：保健サービス予定表に沿って実施</p> <p>・集団健診の4歳児、5歳児歯科健康診査及び個別健診の6歳児歯科健康診査は尾張旭市歯科医師会に委託</p> <p>・自己負担金は無し</p> <p>&lt; 保育園、小学校歯みがき指導 &gt;</p> <p>市内保育園及び小学校で歯みがき指導を行う。</p>

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 健康診査開催回数(1.6歳児～6歳児歯科健診総計)	回	62	58	56	56
	B 乳幼児歯科健康診査の受診者数(1歳6か月、2歳3か月、3歳、4歳、5歳、6歳児年齢別)	人	2,966	2,465	2,900	2,404
	C むし歯のある乳幼児割合	%	7.6	2.6	3.2	1.7
	D むし歯のある6歳児割合(人数)	%	19.9	22.8	25	16.3
事業費 計			6,051	5,507	5,779	5,472
成果指標 事業費	財源内訳	ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	6,051	5,507	5,779

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	<p>&lt; むし歯のある乳幼児 &gt;</p> <p>(状況) 前年度より0.9ポイント減少した。 (原因) 感染症により一部健診の実施方法を変更した。年度差の範囲内である。</p> <p>&lt; むし歯のある6歳児 &gt;</p> <p>(状況) 前年度より6.5ポイント減少した。 (原因) 受診者数が減少しており、年度差の範囲内である。</p>
	【成果指標の状況】 維持・横ばい	
	【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針 実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 不妊治療費等補助事業

[1110]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0404	実施計画	
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	母子保健の充実	担当	健康福祉部 健康課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民(不妊治療を受けた夫婦)	不妊治療補助の相談、受付(100件×30分×2回 100時間) 補助金審査(所得、住民情報、内容チェック)事務(80件×40分 60時間) 交付決定、通知事務(80件×30分 40時間) 支払事務(80件×20分 20時間) 県への助成金交付申請事務(180分×3回 10時間)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
費用の一部を助成することにより、不妊治療の経済的負担の軽減が図られている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 補助金申請件数	件	82	86	80	24	
	B 補助金交付件数	件	82	86	80	24	
成果指標	C 補助金交付者のうち、適正交付された率	%	100	100	100	100	
	D 補助金交付者のうち、母子手帳交付数	件	33	28	30	9	
事業費 計			3,056	3,185	3,000	750	
財源内訳		ア 国					
		イ 県	千円	698	704	600	31
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		2,358	2,481	2,400	719

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況・原因) 令和4年4月に不妊治療の保険適用化に伴い補助事業を廃止。R4年度は経過措置の対象者のみ補助を実施したため「補助金申請件数」、「補助金交付件数」、「補助金交付者のうち、母子手帳件数交付件数」の全てが減少。</p>
--------	--	--

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	新たな手法で制度を周知します。		
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-
R4事業終了のため実施せず。			

# 出産・子育て応援事業（妊娠期）

[1414]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0405	実施計画	
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	母子保健の充実	担当	健康福祉部 健康課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	妊娠届出をした妊婦	<p>国の「伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業」として令和5年2月1日から開始(補助率:国庫2/3、県費1/6。事務費のみ国庫10/10)</p> <p>【出産応援給付金の支給】 妊娠・出産に係る費用に対する経済的支援としての給付金 令和5年2月1日以降、妊娠届出時をしたすべての妊婦と面談をし、出産までの見通しをたて、不安や困りごとの相談に対応する。面談後、支給申請(電子申請又は郵送で申請受付)。 令和4年4月1日から令和5年1月31日までに妊娠届出をした方(遡及対象者)へ給付金支給のお知らせを送付(令和5年2月下旬)。電子申請又は郵送で申請受付。 ・とも申請を受け付け後、妊婦の口座に5万円を給付</p> <p>【伴走型支援】 妊娠届出時の面談、妊娠32~36週頃に第1子妊娠中の方・多胎妊婦等へ電話をかけ、出産にむけて、体調や準備状況等の確認、産後の支援についての情報提供を行う。また、ハイリスク妊婦に対しては、個別の支援計画を立て、計画に沿って随時支援を行う。</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	すべての妊婦が、妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援が受けられ、安心して出産・子育て期を迎えられる。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 出産応援給付金給付者数					385
	B 面談人数(母子健康手帳交付時+8か月アンケート後)					90
成果指標	C 給付金給付率					95.8
	D					
事業費 計						21,625
財源内訳		ア 国	千円			15,194
		イ 県				3,214
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	<p>(状況)令和5年2月から事業開始。給付金支給は面談を受けた後、電子申請にて手続きを行うため、給付申請が年度をまたぐことがあり、実績としては給付率は95.8%となった。令和4年度対象となる方は5年度に入り申請を出しており、全ての方へ給付ができています。 (原因)</p>
	未設定	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
	【成果向上余地】	
	未設定	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 保健福祉センター維持管理事業

[22]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0501	実施計画	
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	市民参加による健康づくりの推進	担当	健康福祉部 健康課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	保健福祉センターの施設・設備	<保健福祉センターの概要> 1階：健康課、ワクチン接種推進室事務室、社会福祉協議会、地域包括支援センター 2階：健診会場 3階：障がい者デイサービスセンター、調理室、子育て相談課、こども・子育て相談、こどもの発達センター 4階：健康づくりフロア、シアタールーム、子育て支援センター  施設：危険及び故障箇所の修繕・営繕工事 設備：維持管理(委託による保守点検)の実施及び故障箇所の修繕
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
市民の健康増進環境に適し、安全かつ安心して保健活動等が行えるよう施設・設備が適切に維持管理されている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 営繕工事施行件数	件	23	25	20	23	
	B 維持管理(保守点検等)実施件数	件	11	11	11	11	
成果指標	C 施設設備維持管理上の重大なトラブル件数	件	0		0	0	
	D						
事業費 計			25,801	30,998	45,746	43,651	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		53	58	66	64
		オ 一般		25,748	30,940	45,680	43,587

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	(状況) 成果指標C「施設維持管理上の重大なトラブルの件数」は発生していない。 (原因) 施設の維持管理が適切に実施できているため。
--------	---	---

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 健康ボランティア育成事業

[23]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0502	実施計画	
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	05	市民参加による健康づくりの推進	担当	健康福祉部 健康課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民ボランティア団体	市民と行政の協働による健康関連事業が効果的かつ効率的に出来るよう、ボランティア団体に対しフォローアップ研修や打合せ会を実施。事業におけるボランティアの役割等を明確にした上で、健康づくり・保健事業を協働実施していく。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>&lt;市民ボランティア団体と協働実施している健康関連事業&gt;                      栄養関連の健康づくり教室：健康づくり食生活改善協議会                      筋トレ関連の健康づくり教室：健康づくり推進委員会                      離乳食教室の託児：子育て託児ボランティア(新型コロナの影響で依頼せず)                      ブックスタート事業：ブックスタートボランティア                      定例ウォーキング：健康づくり推進委員会                      尾張旭市健康まつり：健康づくり食生活改善協議会、健康づくり推進委員会、尾張旭市地域婦人団体連絡協議会、あつま会                      *事業費については、各事業で計上する。</p>
	ボランティアに市民の見本となってもらったり、支援をしてもらうことで健康づくり等に取り組む市民が増えている。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 保健事業に関わるボランティア人数	人	0	8	300	29	
	B						
成果指標	C 保健事業におけるボランティア活動従事者数	人	132	61	140	61	
	D 保健事業に関わるボランティア1人あたりの市民数	人	646	1,375	610	1,375	
事業費 計					127	30	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他				72	4
		オ 一般				55	26

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況)新型コロナウイルス感染症の影響で中止していたブックスタートボランティアなど、再開できた活動もあった。一方で、イベントは感染状況をみながらボランティアの参加を検討したため、健康まつりへの参加はなかった。(原因)成果指標C「保健事業におけるボランティア活動従事者数」が増加しているのは、ブックスタートボランティアをはじめ、定例的な活動を再開できたことが影響している。一方で健康まつり等の多数のボランティアが参加するイベントは規模を縮小して開催したため大きな増加にはつながらなかった。今後は、感染状況に応じて活動の依頼を再開していく。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい	
	【成果向上余地】 余地が中程度	

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 健康あさひ21計画推進事業

[24]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0901	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民、団体、地域等	手段(事務事業の内容、やり方、手順)	市民が健康づくりの主役となり、市民、各種団体、行政が協働して健康づくりに取り組む姿をめざした尾張旭市の健康増進計画(現在は第2次計画)。平成25年度から平成26年度の2か年で、第1次計画の最終評価及び「第2次健康あさひ21計画」(計画期間: H27~36年度)を策定。 令和元年度から令和2年度の2か年で、中間評価及び見直しを行う。 令和元年度: 中間評価(検証)のための市民アンケート調査を実施 令和2年度: 検証結果を踏まえた中間見直し改定版を作成 令和3年3月に「第2次健康あさひ21計画中間見直し版」を策定(計画期間: 令和3年度~令和6年度)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	市民、団体、地域等がそれぞれの役割に基づいて掲げた計画目標が達成されている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A 各種会議の延べ開催日数	日	5	0		0	
	B 各種会議への延べ参加者数(アンケート回答含)	人	96	0		0	
成果指標	C 健康あさひ21指標の目標達成率	%	59.1	59.1		59.1	
	D						
事業費 計			2,860				
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		2,860			

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	健康あさひ21計画(第2次)の中間評価(R元年度実施の市民アンケート)では、第2次計画当初の指標の見直しを行い、9分野、93の指標により達成状況(達成、改善、やや改善、悪化の判定基準)を評価した。結果は、93指標のうち55指標で「やや改善」以上に該当し、目標達成率は59.1%で第2次計画当初から比較すると低下の傾向が見られた。 R6年度に第2次健康あさひ21計画の最終評価及び検証を実施する予定。(R元年度からの経年比較を行い、第3次計画策定に向けて計画内容の見直しや事業の見直しに活用する。)
--------	---	---

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 禁煙推進事業

[1241]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	11-0902	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民	手段(事務事業の内容、やり方、手順) 平成26年度に策定した「禁煙・分煙の取組・方針」を見直し、一部改正した健康増進法を踏まえて、「尾張旭市公共施設における受動喫煙防止対策ガイドライン」を平成31年2月に策定し、令和元年5月31日から実施している。 なお、ガイドラインの内容については、ホームページに掲載。 令和6年度見直し予定。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		<ガイドラインの基本方針> 受動喫煙による健康被害をなくします 喫煙マナーを徹底します 禁煙を支援します たばこを吸わない人を育てます
		・公共施設での望まない受動喫煙を防止できている。 ・市民の禁煙を支援し、喫煙者が減少している。	禁煙希望者には、禁煙を支援し、市全体の喫煙者減少を目指すため、禁煙外来治療費の一部を助成する。治療費の2分の1(上限10,000円)

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績
活動指標	A 禁煙外来治療費助成事前届出者数	人	51	9	35	11
	B 禁煙及びマナーアップに関する周知回数		2	5	5	5
成果指標	C 全面禁煙を実施している施設数	か所	168	168	168	168
	D 禁煙外来治療成功者数(当該年度末の助成金申請者数)	人	26	13	30	3
事業費 計			263	122	311	28
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	263	122	311

## R04年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 一部遅延あり <b>【成果指標の状況】</b> 低下 <b>【成果向上余地】</b> 余地が小さい・なし	<状況> 成果指標Dは低下、成果指標Cは変化なし。 <原因> 医療用禁煙補助薬の製造中止により、禁煙外来での治療を継続することが困難となったため、禁煙成功者数が減少している。
--------	--	--

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 健康課庶務事務

[938]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	01	みんなで支えあう健康のまちづくり	事務事業コード	99-0406	実施計画
施策	01	健康づくりの推進	評価区分	評価対象外	総合戦略
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	健康福祉部 健康課	

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (04年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

課の庶務事務  
課職員

健康課における主な庶務事務  
 文書の処理(200時間) 庁内外の文書調査報告(100時間) 行政評価の管理(120時間) 郵便物の発送(50時間) 課内の備品・消耗品の調達・管理(10時間) 課内関係書類整理(120時間) 時間外勤務・出張命令の整理(12時間) 財務会計事務(210時間) 予算・決算に関する事務(224時間) 補助金事務(県費)(210時間) 備品の修繕(10時間) 公用車の管理(5時間) 駐車場整理(10時間) 健(検)診委託料請求事務(210時間) 会計年度任用職員雇用事務(100時間)  
 補助金申請、行政評価、委託料請求事務など業務内容によっては一時的に事務量が集中する。

・健康課の庶務的な事務が正確かつ円滑に進んでいる。  
 ・庶務事務の課内の事業が円滑に進んでいる。

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	02年度実績	03年度実績	04年度当初	04年度実績	
活動指標	A						
	B						
	C						
	D						
成果指標	事業費 計			4,947	4,907	5,550	5,056
	財源内訳	ア 国	千円		245	249	
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		53	72	66	31
オ 一般	4,894	4,590		5,235	5,025		

## R04年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定
--------	---

## R04年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R04年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R04年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定